

熊本県ブロック市町村長有志協議会を開催

10月16日、熊本市内のKKRホテル熊本において、令和元年度の熊本県ブロック国有林野等所在市町村長有志協議会を国有林が所在する熊本県内の市町村長（担当部課長の代理を含む）をはじめ、川畑充郎熊本森林管理署長及び工藤孝熊本南部森林管理署長ほか署関係者、九州森林管理局の林視業務管理官ほか局関係者、来賓として古賀英雄熊本県森林局長が出席し開催しました。

会議では、藤原昭博総括地域林政調整官の司会進行により、林業務管理官等の挨拶の後、副代表世話人である梅田穰山都町長が座長を務めて、本年度の局・署の重点取組事項、令和2年度林野庁予算概算要求の概要、本年度からスタートした森林経営管理制度と森林環境譲与税等が説明した後、各市町村から国有林に対する意見や要望等が出されました。

各市町村からの意見や要望としては、森林経営管理制度が円滑に進むように国有林においても市町村の林務職員への技術的な支援や情報提供等が要望されるとともに、林業担い手の確保やシカ被害対策等に質問が出され、活発な意見交換を行いました。

当署及び熊本南部署としては、引き続き関係市町村との連携・協力を深め地域の森林・林業・木材産業の活性化に向けて取り組んでいく考えです。



（協議会の様子）



（挨拶する林業務管理官）